

使用テキスト

配本年度

①『みんなで考える特別支援教育』梅永雄二・島田博祐・森下由規子編著(2019)、北樹出版

②『重度重複障害のある子どもの理解と支援』大沼直樹編著(2009)、明治図書

① ②はセット 2020年度～

科目概要

- (1) LD、ADHD、自閉症スペクトラム障害の定義、特性を理解し、学習支援、行動支援の基本に関し学ぶ
- (2) 発達障害児に対する社会的スキル訓練(SST)の意義に関し理解し、基本的な技法に関して学ぶ
- (3) 重複障害における実態把握と健康維持、興味喚起、コミュニケーション支援に関し学ぶ

学習上の目標

■ 科目の到達目標

1. 発達障害(LD、ADHD、自閉症スペクトラム障害)の定義、障害特性に関し、理解すること
2. 発達障害に係る学習支援、行動支援の基本的な技法に関し、理解すること
3. 重複障害における自立活動の一環としての健康維持、身体機能の向上、コミュニケーション支援の方法について学習すること

■ 科目の学習要点事項

1. 発達障害の定義
2. LD、ADHD の特性と対応～機能(ABC)分析
3. 自閉症スペクトラム障害の特性と対応～TEACCH プログラムによる構造化等の踏まえて
4. 社会的スキル訓練の目的と手法
5. 重度重複障害の実態把握と自立支援
6. 重度重複障害のコミュニケーション支援

参考文献

通常学級での特別支援教育のスタンダード(東京書籍)

発達障害がいるクラスの授業・学級経営の工夫(明治図書)

重度重複障害児の興味への開発法(明治図書)

評価基準

■ レポート評価

- ① 課題内容について説明できているか。
- ② テキストの内容を理解したうえで解答がされているか。
- ③ 用語の解説や選択問題に関して、用語に対する理解が得られているか。

■ 科目終了試験評価

- ① テキスト及びレポート学習内容を十分に理解したうえで解答がされているか。
- ② 論述型の問題に関して、文章を書く際の基本的ルールが守られているか。
- ③ 用語の解説や選択問題に関して、用語に対する理解が得られているか。